

広島市立北部医療センター安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	転移性および切除不能腎細胞癌に対する化学療法の検討
研究責任者 (所属科名)	三田 耕司 (泌尿器・前立腺・腎臓・副腎外科)
研究対象	2018年1月1日から2024年8月31日の間に当院で転移性および切除不能腎細胞癌に対して化学療法を施行した患者さん(30名)
本研究の目的・意義	転移性および切除不能腎細胞癌に対する化学療法は、1stラインとして主に5つのレジメンが存在しており、その使用にあたっての予後予測因子は明らかでなく、使い分けは明瞭に定まっていません。本研究により過去に当院で施行した化学療法について検討を行うことで、その治療成績ならびに副作用等を明らかにし、より適切な治療戦略確立の一助となることが期待されます。
調査方法・研究期間	対象患者:2018年1月1日から2024年8月31日の間に広島市立北部医療センター安佐市民病院泌尿器・前立腺・腎臓・副腎外科で腎細胞癌に対し化学療法を施行した30症例 研究デザイン:後ろ向き観察研究 研究期間:倫理委員会承認日から2025年8月31日
該当資料・データ	調査項目:患者情報、画像所見、血液検査所見、病理学的所見、周術期所見、合併症などに関与する可能性のある臨床情報等
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。 個人情報は外部とは独立したパーソナルコンピュータを用いてデータアクセスの際はパスワードを設定し、コンピューターをセキュリティーの厳重な部屋に保管することにより、情報の漏洩に対する安全対策を講じています。
共同研究機関	なし
本研究の資金源 (利益相反)	なし
お問い合わせ先	広島市立北部医療センター安佐市民病院 研究担当者 泌尿器・前立腺・腎臓・副腎外科 副部長 馬場崎 隆志